

V. 教育職員免許状の取得

教育職員免許状（教員免許状）の取得を希望する者は、本学を卒業するために必要な単位を修得し、かつ、教育職員免許法の定めるところにより所定の単位を修得する必要があります。新入生対象の教育職員免許状取得に関するガイダンスを1年次4月上旬に実施します。また学年ごとに学期はじめに教職ガイダンスを行います。ガイダンスの日程については、ポータルサイト「ono-po」等でお知らせしますので、教員免許状取得希望者は、必ず出席してください。

教員免許状の取得を目指す人は、履修登録の際に資格希望登録を行ってください。また、一度登録を行った後、途中で進路変更などにより取得を辞退する場合は、必ず事務局教務係に伝達してください。

1. 取得可能な教員免許状と必要な科目・単位数

本学で取得可能な教員免許状と、教育職員免許法で定める最低修得単位数は表1の通りです。いずれの教員免許状についても学士の学位を有することが基礎資格となります。

表1 取得可能な教員免許状と必要な科目・単位数

学 部	学 科	免許状の種類	教育職員免許法で定める最低修得単位数			
			(区分1) 66条の6に定める科目 (単位数)	(区分2) 教科及び 教科の指 導法に関 する科目	(区分3) 教育の基 礎的理解 に関する 科目等	(区分2) と(区分 3)の最低 修得単位 数を超え る科目
経済情報学部	経済情報学科	高等学校教諭一種免許状(情報)	日本国憲法に関する科目(2) 体育に関する科目(2)	24	23	12
		高等学校教諭一種免許状(商業)		24	23	12
芸術文化学部	日本文学科	中学校教諭一種免許状(国語)	外国語コミュニケーションに 関する科目(4)	28	27	4
		高等学校教諭一種免許状(国語)		24	23	12
	美術学科	中学校教諭一種免許状(美術)	数理、データ活用及び人工 知能に関する科目又は情報 機器の操作に関する科目(2)	28	27	4
		高等学校教諭一種免許状(美術)		24	23	12

※中学校教諭一種免許状と高等学校教諭一種免許状を同時に取得するためには、上表の最低修得単位数の内、多いほうの単位数を充足する必要があります。

2. 単位修得について

教員免許状を取得するためには以下に示した科目の単位の修得が必要です。(区分1)(区分2)の科目の単位は、一部を除き教養教育科目や専門教育科目の卒業要件単位に含まれます。(区分3)の科目の単位は卒業要件単位には含まれません。なお、本学で指定している必修・選択必修科目の履修により、各区分における必要単位数は、表1で示した免許法で定める最低修得単位数とは異なる場合があります。

表2 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目(区分1)

免許法等で特に必要なものとして定める科目	単位数	対応する 本学開設授業科目	備考
日本国憲法	2	日本国憲法	教養教育社会科学系選択科目として開講
体育	2	健康スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ 健康スポーツ学等	教養教育健康スポーツ科目(必修1単位を含めて2単位以上)として開講
外国語コミュニケーション	4	総合英語Ⅰ・Ⅱ等	教養教育外国語科目(必修4単位を含む)として開講
数理、データ活用及び人工 知能に関する科目又は情報 機器の操作	2	情報科学入門	教養教育自然科学系選択科目として開講(経済情報学部 教職受講者は必修)
		情報処理演習	芸術文化学部専門教育関連科目として開講(芸術文化学 部教職受講者は必修)

(区分2) 教科及び教科の指導法に関する科目（専門教育科目）

免許状の種類ごとに、必要な授業科目の単位を修得してください（各頁の表参照）。

- ① 高等学校教諭一種免許状（情報）…P. 24
- ② 高等学校教諭一種免許状（商業）…P. 25
- ③ 中学校教諭一種免許状（国語）、高等学校教諭一種免許状（国語）…P. 26
- ④ 中学校教諭一種免許状（美術）、高等学校教諭一種免許状（美術）…P. 27

(区分3) 教育の基礎的理解に関する科目等

免許状の種類ごとに、必要な授業科目の単位を修得してください（各頁の表参照）。

- ⑤ 高等学校教諭一種免許状（情報、商業）…P. 28の⑤
- ⑥ 中学校教諭一種免許状（国語、美術）、高等学校教諭一種免許状（国語、美術）…P. 28の⑥

3. 介護等体験

中学校教諭一種免許状取得のためには、介護等体験への参加が必要です。特別支援学校で2日間、社会福祉施設で5日間の実習を行います。介護等体験を希望する人はその前年度10月に事務局教務係窓口で申し込んでください。また介護等体験に参加する年度の4月に履修登録を行った上で必要な説明会や事前学習会に必ず参加してください。詳細は前期はじめの教職ガイダンスで説明しますが、不明な点があれば教務係に問い合わせてください。

4. 学校体験活動

3年次に学校体験活動（授業や学級活動等の観察実習）の履修を希望する人は、3年次学年はじめの「学校体験活動に関する説明会」に必ず参加し、申込み書を提出してください。なお、2年次までに修得が必要な「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位をすべて修得していないと、3年次に学校体験活動を履修することはできません。

5. 教育実習

4年次に教育実習の履修を希望する人は、前年度（3年次）からの準備が必要です。必要な手続きについてはポータルサイト「ono-po」等でお知らせします。なお、3年次までに修得が必要な「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位と、実習教科の指導法にかかわる必修科目の単位をすべて修得していないと、4年次に教育実習を履修することはできません。

6. 教職実践演習

4年次後期の教職実践演習は、教育実習の単位を修得見込みであることを条件に履修を認めます。また、教職実践演習では、履修カルテが重要な役割を果たします。各期はじめのガイダンスで指示された内容をポータルで入力し、「履修カルテ」を蓄積しておいてください。

7. 教育職員免許状授与の申請手続き

卒業予定者で免許状の授与を申請する者は大学で一括申請します。4年次後期はじめのガイダンスで提出書類や提出期日をお知らせしますので、期日を守って事務局教務係に提出してください。

8. その他

学外実習（介護等体験、学校体験活動、教育実習）では、実習先から健康診断結果の証明が求められることがあります。また感染症等の予防接種や抗体に関する証明が求められることがあります。大学が実施する定期健康診断は必ず受診してください。また予防接種等について不明な点があれば大学医務室に相談してください。

VI 教育職員免許状受領資格取得関係科目表

1 教科及び教科の指導法に関する科目

(区分2) 教科及び教科の指導法に関する科目（専門教育科目）

①高等学校教諭一種免許状（情報）の教科及び教科の指導法に関する科目

科目の区分		単位数	配当年次	担当教員
情報社会（職業に関する内容を含む。）・情報倫理	○情報と倫理	2	経済情報学部経済情報学科の教育課程表 (P.11) を参照してください	
	○情報と職業	2		
コンピュータ・情報処理	○情報とコンピュータ	2		
	プログラミング I	2		
	○プログラミング I 実習	1		
	プログラミング II	2		
	プログラミング II 実習	1		
	情報基礎理論	2		
	統計学 I	2		
	統計学 II	2		
	基礎数学 I	2		
	基礎数学 II	2		
情報システム	○データベース	2		
	情報システム設計論	2		
	情報システム設計実習	1		
	○ビジネスとデータサイエンス	2		
	機械学習と人工知能	2		
情報通信ネットワーク	○ネットワーク科学	2		
	情報ネットワーク	2		
	システム監査と IT マネジメント	2		
マルチメディア表現・マルチメディア技術	○マルチメディア論	2		
	情報活用基礎 I	1		
	情報活用基礎 II	1		
	経営情報論	2		
	ビッグデータ活用	2		
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	○CGと画像解析	2		
	○情報科教育法 I ※	2	3 年前期	南郷 毅
	○情報科教育法 II ※	2	3 年後期	南郷 毅

○印は免許状取得のための必修科目です。必修科目を含め 36 単位以上の単位を修得してください。

※印の科目の単位は卒業要件単位には含まれません。

(区分2) 教科及び教科の指導法に関する科目 (専門教育科目)

②高等学校教諭一種免許状 (商業) の教科及び教科の指導法に関する科目

科目の区分	授業科目名	単位数	配当年次	担当教員
商業の関係科目	○経済学入門Ⅰ (ミクロ)	2	経済情報学部経済情報学科の教育課程表 (P.11) を参照してください	
	○経済学入門Ⅱ (マクロ)	2		
	経済史	2		
	○経営学入門	2		
	○簿記入門	2		
	商業簿記	2		
	工業簿記	2		
	経済情報論	2		
	マクロ経済学Ⅰ	2		
	マクロ経済学Ⅱ	2		
	ミクロ経済学Ⅰ	2		
	ミクロ経済学Ⅱ	2		
	経済政策Ⅰ	2		
	経済政策Ⅱ	2		
	金融論Ⅰ	2		
	金融論Ⅱ	2		
	経営学総論	2		
	○マーケティング論	2		
	消費者行動論	2		
	○会計学概論	2		
	経営分析論	2		
	経済経営情報実習	1		
	商法	2		
	日本経済論	2		
	国際経済学	2		
	アジア経済事情	2		
	管理会計論	2		
原価計算論	2			
日本企業論	2			
職業指導	○職業指導	2		
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	○商業科教育法Ⅰ※	2	3年前期	餅川正雄
	○商業科教育法Ⅱ※	2	3年後期	餅川正雄
○印は免許状取得のための必修科目です。必修科目を含め36単位以上の単位を修得してください。 ※印の科目の単位は卒業要件単位には含まれません。				

(区分2) 教科及び教科の指導法に関する科目 (専門教育科目)

③中学校教諭一種免許状 (国語) および高等学校教諭一種免許状 (国語) の教科及び教科の指導法に関する科目

中学校教諭一種免許状 (国語)					高等学校教諭一種免許状 (国語)				
科目の区分	授業科目名	単位数	配当年次	担当教員	科目の区分	授業科目名	単位数	配当年次	担当教員
国語学 (音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	○日本語学概論	2	芸術文化学部日本文学 科の教育課程表 (P.12) を参照してください		国語学	○日本語学概論	2	芸術文化学部日本文学 科の教育課程表 (P.12) を参照してください	
	日本語史	2			国語学	日本語史	2		
	○日本語表現法	2			国語学	○日本語表現法	2		
	日本語学講義Ⅰ (古典語)	2			国語学	日本語学講義Ⅰ (古典語)	2		
	日本語学講義Ⅱ (現代語)	2			国語学	日本語学講義Ⅱ (現代語)	2		
	日本語学講義Ⅲ (古典語)	2			国語学	日本語学講義Ⅲ (古典語)	2		
日本語学講義Ⅳ (現代語)	2	国語学	日本語学講義Ⅳ (現代語)	2					
国文学 (国文学史を含む。)	○日本文学概論	2			国文学	○日本文学概論	2		
	日本文学史Ⅰ (上代)	2			国文学	日本文学史Ⅰ (上代)	2		
	日本文学史Ⅱ (中古)	2			国文学	日本文学史Ⅱ (中古)	2		
	日本文学史Ⅲ (中世)	2			国文学	日本文学史Ⅲ (中世)	2		
	日本文学史Ⅳ (近世)	2			国文学	日本文学史Ⅳ (近世)	2		
	日本文学史Ⅴ (近代)	2			国文学	日本文学史Ⅴ (近代)	2		
	日本文学講読Ⅰ (上代)	2			国文学	日本文学講読Ⅰ (上代)	2		
	日本文学講読Ⅱ (中古)	2			国文学	日本文学講読Ⅱ (中古)	2		
	日本文学講読Ⅲ (中世)	2			国文学	日本文学講読Ⅲ (中世)	2		
	日本文学講読Ⅳ (近世)	2			国文学	日本文学講読Ⅳ (近世)	2		
	日本文学講読Ⅴ (近現代)	2			国文学	日本文学講読Ⅴ (近現代)	2		
	日本文学講読Ⅵ (近現代)	2			国文学	日本文学講読Ⅵ (近現代)	2		
	日本文学講義Ⅰ (上代~中世)	2			国文学	日本文学講義Ⅰ (上代~中世)	2		
	日本文学講義Ⅱ (近世)	2			国文学	日本文学講義Ⅱ (近世)	2		
	日本文学講義Ⅲ (近現代)	2			国文学	日本文学講義Ⅲ (近現代)	2		
日本文学講義Ⅳ (近現代)	2	国文学	日本文学講義Ⅳ (近現代)	2					
日本文学特殊講義	2	国文学	日本文学特殊講義	2					
漢文学	○中国文学概論	2			漢文学	○中国文学概論	2		
	中国文学講読	2			漢文学	中国文学講読	2		
	中国文学講義	2			漢文学	中国文学講義	2		
書道 (書写を中心とする。)	○書道Ⅰ	2							
	書道Ⅱ	2							
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	○国語科教育法Ⅰ※	2	3年前期	山田和大	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	○国語科教育法Ⅰ※	2	3年前期	山田和大
	○国語科教育法Ⅱ※	2	3年後期	山田和大		○国語科教育法Ⅱ※	2	3年後期	山田和大
	○国語教育学専門演習 a	2	2年前期	山田和大		国語教育学専門演習 a	2	2年前期	山田和大
	○国語教育学専門演習 b	2	2年後期	山田和大		国語教育学専門演習 b	2	2年後期	山田和大
○印は免許状取得のための必修科目です。 必修科目を含め 32 単位以上の単位を修得してください。 ※印の科目の単位は卒業要件単位には含まれません。					○印は免許状取得のための必修科目です。 必修科目を含め 36 単位以上の単位を修得してください。 ※印の科目の単位は卒業要件単位には含まれません。				

(区分2) 教科及び教科の指導法に関する科目 (専門教育科目)

④中学校教諭一種免許状 (美術) および高等学校教諭一種免許状 (美術) の教科及び教科の指導法に関する科目

中学校教諭一種免許状 (美術)				高等学校教諭一種免許状 (美術)					
科目の区分	授業科目名	単位数	担当教員	科目の区分	授業科目名	単位数	担当教員		
絵画 (映像メディア表現を含む。)	日本画実習Ⅰ	12	芸術文化学部美術学科の教育課程表 (P.13)を参照してください	絵画 (映像メディア表現を含む。)	日本画実習Ⅰ	12	芸術文化学部美術学科の教育課程表 (P.13)を参照してください		
	日本画実習Ⅱ	14			日本画実習Ⅱ	14			
	日本画実習Ⅲ	10			日本画実習Ⅲ	10			
	油画実習Ⅰ	12			油画実習Ⅰ	12			
	油画実習Ⅱ	14			油画実習Ⅱ	14			
	油画実習Ⅲ	10			油画実習Ⅲ	10			
	○デッサン基礎実習	4			○デッサン基礎実習	4			
	版画制作演習	2			版画制作演習	2			
彫刻	○彫刻	4	芸術文化学部美術学科の教育課程表 (P.13)を参照してください	彫刻	○彫刻	4	芸術文化学部美術学科の教育課程表 (P.13)を参照してください		
	デザイン (映像メディア表現を含む。)	デザイン実習Ⅰ			12	デザイン (映像メディア表現を含む。)		デザイン実習Ⅰ	12
		デザイン実習Ⅱ			14			デザイン実習Ⅱ	14
		デザイン実習Ⅲ			10			デザイン実習Ⅲ	10
		○構成実習			2			○構成実習	2
		デザイン史Ⅰ			2			デザイン史Ⅰ	2
		デザイン史Ⅱ			2			デザイン史Ⅱ	2
		デザイン論			2			デザイン論	2
空間造形論		2	空間造形論	2					
工芸	○木工演習	2	芸術文化学部美術学科の教育課程表 (P.13)を参照してください	工芸	○木工演習	2	芸術文化学部美術学科の教育課程表 (P.13)を参照してください		
	金工演習	2			金工演習	2			
	塗装法演習	2			塗装法演習	2			
美術理論・美術史 (鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)	○美学	4	芸術文化学部美術学科の教育課程表 (P.13)を参照してください	美術理論・美術史 (鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)	○美学	4	芸術文化学部美術学科の教育課程表 (P.13)を参照してください		
	○日本美術史Ⅰ	2			○日本美術史Ⅰ	2			
	○日本美術史Ⅱ	2			○日本美術史Ⅱ	2			
	○東洋美術史Ⅰ	2			○東洋美術史Ⅰ	2			
	○東洋美術史Ⅱ	2			○東洋美術史Ⅱ	2			
	○西洋美術史Ⅰ	2			○西洋美術史Ⅰ	2			
○西洋美術史Ⅱ	2	○西洋美術史Ⅱ	2						
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	○美術科教育法Ⅰ※	2	3年前期	牧原竜浩	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	○美術科教育法Ⅰ※	2	3年前期	牧原竜浩
	○美術科教育法Ⅱ※	2	3年後期	牧原竜浩		○美術科教育法Ⅱ※	2	3年後期	牧原竜浩
	○美術科教育法演習Ⅰ※	2	3年前期	牧原竜浩		美術科教育法演習Ⅰ※	2	3年前期	牧原竜浩
	○美術科教育法演習Ⅱ※	2	3年後期	牧原竜浩		美術科教育法演習Ⅱ※	2	3年後期	牧原竜浩
○印は免許状取得のための必修科目です。必修科目を含め38単位以上の単位を修得してください。 ※印の科目の単位は卒業要件単位には含まれません。				○印は免許状取得のための必修科目です。必修科目を含め36単位以上の単位を修得してください。 ※印の科目の単位は卒業要件単位には含まれません。					

2 教育の基礎的理解に関する科目等

(区分3) 教育の基礎的理解に関する科目等

⑤高等学校教諭一種免許状（情報、商業）の教育の基礎的理解に関する科目等

科目	科目の区分	授業科目	配当年次	担当教員	単位数	
					必修	選択
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	1年前期	信木 伸一	2	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教師論	1年後期	山田 和夫	2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育社会学	2年後期	福本 昌之	2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	発達と学習	2年前期	中村 孝	2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別な支援を必要とする生徒への指導	1年前期	山口 明乙香	2	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	3年前期	濱保 和治	2	
道徳、総合的な学習の時間、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳の理論及び指導法	2年前期	濱保 和治		2
	総合的な学習の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3年前期	福本 昌之	2	
	特別活動の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3年前期	福本 昌之	2	
	教育の方法及び技術	教育の方法と技術・教育における ICT 活用	1年後期	山田 和夫	2	
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育の方法と技術・教育における ICT 活用	1年後期	山田 和夫	2	
	生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論	3年後期	大畑 和典	2	
教育実践に関する科目	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	生徒・進路指導論	3年後期	大畑 和典	2	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談の理論と方法	2年後期	中村 孝	2	
	教育実習	教育実習事前・事後指導（経済情報）	4年	木村 文則 津村 裕花 宮川 貴史	1	
	教育実習	教育実習（経済情報）	4年	木村 文則 津村 裕花 宮川 貴史	2	
学校体験活動	学校体験活動（経済情報）	3年	木村 文則 津村 裕花 宮川 貴史		1	
教職実践演習	教職実践演習（中・高）	4年	信木 伸一 山田 和夫	2		

道徳の理論及び指導法、学校体験活動（経済情報）以外はすべて必修です。必修科目を含め 25 単位以上を修得してください。

⑥中学校教諭一種免許状（国語、美術）および高等学校教諭一種免許状（国語、美術）の教育の基礎的理解に関する科目等

科目	科目の区分	授業科目	配当年次	担当教員	中学校教諭一種免許状		高等学校教諭一種免許状	
					単位数		単位数	
					必修	選択	必修	選択
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	1年前期	信木 伸一	2		2	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教師論	1年後期	山田 和夫	2		2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育社会学	2年後期	福本 昌之	2		2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	発達と学習	2年前期	中村 孝	2		2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別な支援を必要とする生徒への指導	1年前期	山口 明乙香	2		2	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	3年前期	濱保 和治	2		2	
道徳、総合的な学習の時間、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳の理論及び指導法	2年前期	濱保 和治	2			2
	総合的な学習（探究）の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3年前期	福本 昌之	2		2	
	特別活動の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3年前期	福本 昌之	2		2	
	教育の方法及び技術	教育の方法と技術・教育における ICT 活用	1年後期	山田 和夫	2		2	
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育の方法と技術・教育における ICT 活用	1年後期	山田 和夫	2		2	
	生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論	3年後期	大畑 和典	2		2	
教育実践に関する科目	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	生徒・進路指導論	3年後期	大畑 和典	2		2	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談の理論と方法	2年後期	中村 孝	2		2	
	教育実習	教育実習事前・事後指導（芸術文化）	4年	信木 伸一 山田 和夫	1		1	
	教育実習	教育実習 I（芸術文化）※	4年	信木 伸一 山田 和夫	4			
	教育実習	教育実習 II（芸術文化）※	4年	信木 伸一 山田 和夫			2	
学校体験活動	学校体験活動（芸術文化）	3年	信木 伸一 山田 和夫		1		1	
教職実践演習	教職実践演習（中・高）	4年	信木 伸一 山田 和夫	2		2		

中学校教諭一種免許状については、学校体験活動（芸術文化）以外はすべて必修です。必修科目を含め 29 単位以上を修得してください。

高等学校教諭一種免許状については、道徳の理論及び指導法、学校体験活動（芸術文化）以外はすべて必修です。必修科目を含め 25 単位以上を修得してください。

※教育実習 I（芸術文化）、教育実習 II（芸術文化）の履修については以下の通りです。

- 中学校教諭一種免許状のみを取得希望の場合・・・教育実習 I 必修、教育実習 II は履修できない
- 中学校・高等学校両方の免許状を取得希望の場合・・・教育実習 I 必修、教育実習 II の履修は不要
- 高等学校教諭一種免許状のみを取得希望の場合・・・教育実習 II 必修、教育実習 I は履修できない